

vol. 7  
2025.2

# みなみおおやだより

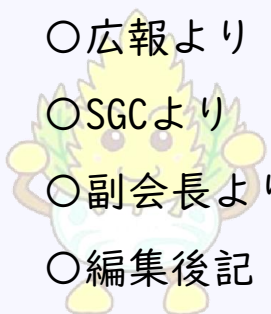
★★★ 父母と教職員の会 会報誌 ★★★

2025年2月26日  
町田市立南大谷小学校  
父母と教職員の会  
会長 新井 克尚

- 地区より
- 企画より
- 会長より
- 青少年健全育成地区委員会 町田東地区より
- 青少年健全育成地区委員会 玉川学園地区より
- 青少年健全育成地区委員会 南第二地区より
- 立候補について
- 役員をやってみての感想
- 広報より みなみおおや大図鑑から
- SGCより
- 副会長より
- 編集後記



みなみくん



みなみくん



みなみくん



みなみくん



気になることがありましたら、  
いつでもご連絡ください。

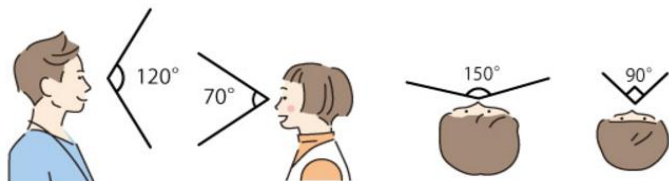
【父母教メールアドレス】 [minamifubokyou@gmail.com](mailto:minamifubokyou@gmail.com)

# 地区より 劣化した「飛び出し注意」の看板は新しくできます！

子どもの視野は、  
大人の約3分の2  
しかない！

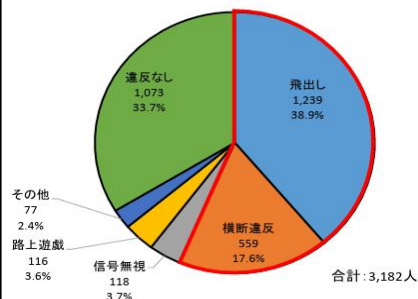
子どもの視野が大人に比べて狭いことも、交通事故の被害に遭いやすい原因の一つです。大人の視野が左右150度・上下120度であるのに対して、子どもの視野は、左右90度・上下70度で、約3分の2程度しかありません。大人であれば、視界の端で自動車やバイク、自転車等を認識できても、子どもの場合は、視界に入っていないことが多々あります。小さな子どもは、顔を真横に振らないと自動車が近づいていることにも気づけないのです。**横断の際に「右見て、左見て、もう一度右を見る」ことは、とても大切なことなのです。**

## 大人と子どもの視野の違い



子どもの視野は **大人の約3分の2**

小学生歩行中（第1・第2当事者）の  
法令違反別死者・重傷者数（H26～H30年合計）



## 子どもの旺盛な好奇心が事故の原因に

子どもたちは、好奇心旺盛で注意力散漫です。  
・道の反対側にいた家族やお友達、知り合いを見つけて、周りの安全確認を忘れて横断してしまう。  
・自分の興味を引きそうな面白いものを発見して、突然ダッシュして近づこうとする。  
大人とは違ったこれらの行動が、事故に繋がってしまうのです。警視庁が公表している「歩行中児童の交通事故の特徴について」によると、『**飛出し**』が**38.9%**、次いで『**横断違反**』が**7.6%**という結果が出ています。

## 飛び出し注意の看板 見かけたことありますか？

学校周辺の道路や住宅街には、「通学路」や「とびだしちゅうい」の看板をよく目にします。それらはもちろん、子どもの安全のために自治体で設置しているものです。南大谷小学校の周りにも、たくさんの看板が設置されています。

これらの看板は、子どもたちにも分かるようにひらがなで書かれていることもあります。ドライバーに注意を促すことも目的としており、**悲しい事故を未然に防ぐためにも、設置することはとても重要になります。**

しかし、看板の設置時期がかなり前で、文字が薄くて見えづらくなっていたり、落書きで汚れていたりすると、看板の意味を成していないものも見受けられると思います。

そんな看板を見かけた際は、ぜひとも「町田市道路管理課」へ通報をお願いしたいのです。

通報の仕方は  
次のページへ

# 地区より LINEで通報できます！

町田市の道路管理課では、市内の道路の不具合を、**町田市公式LINEで通報できる** ことになっており、標識や看板についての通報も、同じ方法で通報が可能です。以下の通報方法より、ご協力をお願いできればと思います。

【通報には】近影と遠影の両方の写真が必要になります。撮影の際は、周囲の安全にご注意の上、両方の撮影をお願いいたします。

## 町田市の通学路の標識や、 飛び出し注意の看板の劣化に伴う通報方法

町田市内の道路の不具合を  
**LINE**で通報できます！！

カーブミラーが壊れている  
道路が壊れている  
側溝が壊れている

町田市公式LINEアカウントで通報できます！！  
友だち追加はこちらから↓

右の二次元コードをスマートフォン  
のカメラで読み込む  
または、LINEの友だち検索で  
「@tokyo\_machida」と入力  
⇒町田市公式LINEアカウントの  
「友だち追加」を押します

【お問い合わせ先】町田市役所道路部道路管理課 042-724-4245



- ①左下のQRコードを読み取る
- ②町田市公式LINEの登録画面になるので、お友達登録する
- ③アイコン【報告・連絡】から通報する

通報方法の詳細は、  
下のURLかQRコードから閲覧できます。

<https://www.city.machida.tokyo.jp/kurashi/suomai/road/syuuri/michipika.files/LINE-tuho.pdf>



実際に通報してみたら…

わずか3日で！

なんと、  
役所の方々が綺麗な看板を  
設置してくれました！



子どもたちの通学路をより安全に保つことも、私たち保護者ができることの一つです。  
ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

# 企画より 2月5日(水)に「楽しく体操チャレンジ！」を開催しました！

# 感謝

80名の児童の皆さんと  
15名の保護者の方にご参加いただきました。  
見学・ご参加いただいた皆さん、  
お手伝いをしていただいた保護者の皆様、  
ありがとうございました！

当日は、元気な挨拶から始め、準備体操のあと、両足で踏み切り・ジャンプ・着地の練習、手をついて跳び箱に乗る練習などを行いました。

終盤で、4段・6段・8段の跳び箱に挑戦して上手に跳べている子どもたくさん見られました。  
失敗してしまっても笑顔で挑戦している姿が印象に残っています。



コーチの方々のパフォーマンスでは、マット運動の成功のコツを実践していただきました。  
昨年、パリ五輪で話題となったブレイクダンスも間近で披露していただき、子どもたちも手拍子をしながら見学していました。

## 会長より



2月5日に父母教の文化企画「楽しく体操チャレンジ！」が開催されました。先生方のパフォーマンスショーでは、普段、直接見る機会がなかなかないであろう先生方による連続バク転や18段分の高さの跳び箱を飛ぶ姿を見て、子供たちの目がキラキラしていたのがとても印象的でした。去年は竹灯籠づくりと竹で作ったもので遊ぶ体験を、一去年はフラフープ体験の後に大きなフラフープを回すパフォーマンスが見られました。子供たちに貴重な機会を提供している文化企画、来年度以降もぜひ続けていきたい企画です。

交通ボランティアさんがお一人、体調の関係でご勇退されました。これまで子供の安全のためにご尽力して下さったことに心から感謝を申し上げます。引き続き子供たちの安全を確保していくためには、ポイント立ちを始め、地区の役務はなくすることができないものと考えております。



そのためにも、役員や委員をやっていただける方がいらっしやらないければ、「子供たちの成長の機会」の提供や「安全の確保」などができるといっていい状況になってしまいます。パソコンができる方はオンラインでデータの作成など、できる時にできることで構いません。お父さんも含め、ぜひ立候補をご検討ください。皆様のご理解、ご協力を心よりお願い申し上げます。

## 青少年健全育成地区委員会 町田東地区より

2月1日に高ヶ坂小にてギネスに挑戦を、15日に町六小でギネスに挑戦をそれぞれ開催いたしました。ご参加くださった皆様、ありがとうございました。

## 青少年健全育成地区委員会 玉川学園地区より

2月1日にころころ広場にて、「たき火をやろう！～やきいも&もちばな作り～」を開催いたしました。例年開催していたひなた村と違う場所での開催でしたが、南大谷小からも子どもたちにご参加をいただきました。来年度も玉川学園地区委員会の行事にぜひご参加ください！お待ちしております！





## ふれあい子ども交流会

日時：3月1日(土) 9:15～受付開始  
9:30～和太鼓演奏  
10:00～各ブース開始  
11:50～終了

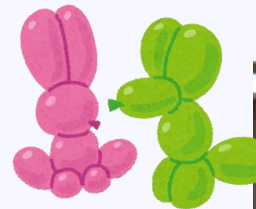
場所：成瀬コミュニティセンター

【地域活動室】

・バルーンアート

【ホール】

- ・わかくさ保育園和太鼓演奏(9:30～9:45)
- ・コーンホール(南成瀬中 生徒会)
- ・紙コップ工作



交流会やります！  
ぜひ！  
来て下さいね！

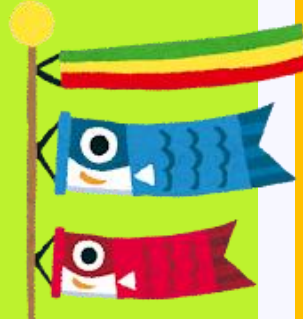


### 【お願い】

成瀬台中学校では、  
屋上に鯉のぼりを飾っています。  
ご寄付いただける方が  
いらっしゃいましたら、  
成瀬台中学校まで  
ご連絡ください。

成瀬台中学校 ☎  
042-728-6030

およいで逃げちゃうから  
随時募集してます (\*^\_^\*)



### バルーンアート研修報告

ふれあい子ども交流会の準備として、バルーンアートを習ってまいりました！  
みんなでこわごわ風船をねじってつくりました。  
家に帰って、子どもたちに披露した剣と犬は大好評でした。  
犬をアレンジして麒麟や、パタゴティタンマヨルム(恐竜)を作ったら、  
拍手喝采で、ちょっとしたショーになりました♪

広報誌『かるがも』にみなみおおやまつりについての記事を書いています。  
いつもよりあつくるしさを半減した副会長の文章、ぜひお読みください♪  
3月14日発行となります。

# 立候補について

父母教は  
子ども達が安全に学校に登下校できること  
子ども達が安心して学校生活をおくれること  
子ども達が楽しく学校生活をおくれること  
をモットーに、  
「できるときにできること」をやろうという任意団体です。



わたしは、これを何度も何度もお伝えしておりますが、これは父母教のアピールのためだけではありません。ほんの少しでも保護者の皆さんがこれを心にとどめてくださり、皆さんそれぞれの「できるときにできること」があれば、それだけで、子どもたちをとりまく環境は豊かになると考えているからです。

ただ、個人で行えることには限りがあり、組織（集団）でしか行えないことはたくさんあります。保護者と学校と地域をつなぐ父母教だからできることもたくさんあります。家事・育児・仕事・介護…日々保護者のみなさんは子どもたちのために忙しい毎日をお過ごしのことと思います。限られた時間の中で、さらに父母教の活動を行うのは、難しいかもしれません。何かのきっかけがないと「やってみよう！」となるのは難しいかもしれません。くじ引き、免除権、これらがなくなっただけ、きっかけに出会うことはないかもしれません。

今年度役員たちの、今年1年やってみてどうだったかの感想を載せています。それを読んでいただいて、少しでも心に響くものがあれば、それがきっかけとなるかもしれません。

私たち、そして歴代の役員の方達の想いが、みなさんの心に届き、そしてみることを切に願います。

疑問、不安、相談、なんでもお聞かせください。  
minamifubokyo@gmail.com 副会長 古屋敷



校長先生と副校長先生にはさまれて撮った写真は、わたしの大切な記念です(\*^\_^\*)

2024年みなみおおやまつりにて  
校長先生、副校長先生と2024年度父母教メンバーにて

## 役員をやってみての感想



簡単な仕事ではなく、裏で活躍する方がいることのありがたさを実感しました。  
少しだけ学校に行く機会が増え、我が子が笑顔で駆け寄ってくる姿がとても可愛く、活力になりました。

「お金は好き？」という副会長とのやりとりをきっかけに、会計の仕事を一年間してきました。  
右も左も分からない中で、他の役員さんに助けられながら楽しい一年間が過ごせました。

初めての役員でしたが、仕事が忙しくなってしまう助けをいただきながらまつりを終えることができました。  
パソコン仕事を活かして、子どもの事を話す事ができ、学校の事も知ることができて良かったです。

子どもの成長を近くで見守れたこと、子どもが沢山の人の支えられていると気付けたこと、これが役員をやって良かった点です。  
これからも、出来る範囲で子どもたちの為に協力していきたいです。

役員の仕事は正直大変でした。仕事も休みましたし、子供達にも我慢をさせました。ただ、それ以上にやりがいもありました。  
今しか出来ないことをちょっとだけ、がんばりました(\*~\*)

今まで、委員・役員の経験がありませんでしたが、子どもと同じ学年の保護者の方が多かったこともあり、楽しく活動できました。  
みなみおおやまつりは大変でしたが、引継ぎがあったので無事に終えることができました。子どもたちが笑顔でイベントに参加してくれたことがうれしかったです。

なんでも話せる友だちができたこと、先生たちと仲良くなれたこと、用務員さんとも仲良しです♪  
わあ、この人ほんとすごい！という人に出会えたこと。子どもが、お母さんカッコいいといってくれたこと。  
わたしにとっては、大変さや時間を引き換えにしても人生において得た物の方が大きかったです。



役員として活動する中で、大変なこともありましたが、共により良い父母教を作ろうとする思いに支えられました。  
今後も子どもたちの安全が守られることを願っています。

役員の方々と多くの議論をし、様々な転換期に関われ、新たな制度を確立できたこと、地域の皆さんや子供たち、先生、保護者の皆さんと様々な交流ができたことです。

初めての役員で不安でしたが、皆さんに助けられ無事に1年間を終えました。  
南大谷祭りや文化企画では、子どもたちの笑顔が見られて本当にやって良かったです。貴重な経験をありがとうございました！

我が子が通う学校を良く知りたいたいと思い役員に手を上げましたが、他の役員の方々と知り合うことが出来たことが一番良かったことです。  
子どもは皆の宝物、地域の皆さんに育ててもらっていると実感し、感謝する事が出来、大変意義のある役員生活でした。



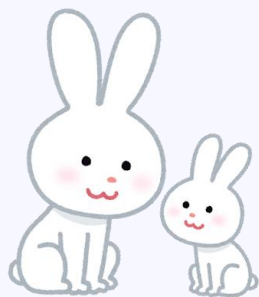
みなみおおや大図鑑で教職員の方々にお答え頂いた、おすすめの本、映画、漫画から、少しずつご紹介しています。

## 絵本

「どんなにきみがすきだかあててごらん」

作 サム・マクブラットニイ

絵 アニタ・ジェラーム



イメージ画像です。

そろそろおやすみの時間、チビウサギはデカウサギの耳につかまってベッドに向かいます。そこでチビウサギは聞いてみたくなったのです。

「どんなに、きみがすきだか あててごらん」

1995年発行

## マンガ

「ドラえもん」

藤子・F・不二雄



イメージ画像です。

ある日、なにをやってもダメな少年・のび太を立派な大人にする為、未来からネコ型ロボットのドラえもんがやってきた！ドラえもんが取り出す、未来のふしぎな道具を使って2人が起こす笑いや感動を描いた、生活ギャグまんがの決定版。

1969年発行

## 小説

「神様のカルテ」

夏川 草介



イメージ画像です。

栗原一止は信州にある「二四時間、三六五対応」の病院で働く、悲しむことが苦手な二十九歳の内科医である。職場は常に医師不足、四十時間連続勤務だって珍しくない。ぐるぐるぐるぐる回る毎日に、母校の信濃大学医局から誘いの声がかかる。大学に戻れば最先端の医療を学ぶことができる。だが大病院では診てもらえない、死を前にした患者のために働く医者でありたい…。悩む一止の背中を押してくれたのは、高齢の癌患者・安曇さんからの思いがけない贈り物だった。二〇一〇年本屋大賞第二位、

日本中を温かい涙に包み込んだベストセラー

2011年刊

## 映画

「バック・トゥ・ザ・フューチャー」

制作国 アメリカ



イメージ画像です。

1980年代を代表する大ヒット作であるSFアドベンチャーの傑作。自動車型タイムマシンで1985年から1955年へ時空移動した高校生が、自分と同世代だったころの両親と出会うなどして騒動を巻き起こす。スリルと興奮と笑いに満ちた展開に加え、名車デロリアンを改造したタイムマシンの鮮烈なデザインも必見。

1985年公開

学習発表会時SGCチャリティー販売会を開催し、  
本校の園芸活動支援に十分な収益を得る事が出来ました。

製作、提供をいただいたボランティアの皆さん、  
お買い上げくださった皆さん、今年度も活動を支えて  
くださった全ての皆さまに心より感謝申し上げます。



今年度の販売会でとても嬉しかったのは、  
なかなか実際の活動には参加出来ないけれど…  
SGC活動に賛同したいとお声がけをいただいた事です >\_<

チャリティー販売会は、  
園芸活動資金を得る目的ではありますが…  
一番は、学校に在籍している保護者さんに、SGCの活動を  
知っていただいてご協力を仰ぎたいと開催しています。



来年度も、花を見て和む心、枯れてしまった植物を見て慈しむ心、  
児童の心育ての一端になればと園芸活動を続けます。

SGC募集案内が校長室前の掲示にあります。  
父母教のアドレスにご連絡していただいても結構です。  
お仲間随時募集しております!!



## 副会長より

じつは私は人見知りです。これを言うととても驚かれます。とても、なれなれしいからです。なれなれしい人見知りとは…矛盾した言葉ですね。副会長という仮面をかぶっていないければ、わたしはひっそりとコソコソとしているのです。

そんなわたしが、ここまでやってこれたのは、それはすべてわが子のためです。去年も書きましたが、わたしの副会長としての原動力は子どもたちです。

「お母さんかっこいい」「お母さん父母教おつかれさま」「ぼくたちの学校のためにいつもありがとう」この言葉があるから、わたしは副会長として突き進む事ができました。子ども達のためならなんでも！…とはならない事はたくさんありました。そのたびに周りのみなさんに助けられてきました。わたしは子どもたちのために副会長となり、みなさんのおかげで副会長でいられました。



「楽しいイベント考えてくれてありがとう」  
「みなみおおやだより楽しみにしてるよ」  
「改革すごい」  
そう声をかけてくださる保護者の方や、  
「お手伝いいつもありがとう」  
「たすかりました」  
と声をかけてくださる先生たち。  
すごく励みになりました。

大変なこと、辛いこと、副会長以外でも親としてもたくさんありました。それでも踏ん張っていられたのは、副会長として得ることのできた出会いと支えがあったからです。わたしを副会長たらしめてくださった多くの方々に、母としての悩みを寄り添って聞いてくださった多くの方々にこの場を借りてお伝えいたします。ありがとうございました！！

## 編集後記 企画より

HEROスポーツクラブの方たちに指導をお願いし、怪我などもなく文化企画を終えられました。コーチの方たちのパフォーマンスでは、電話ボックスを超える高さの跳び箱に挑戦し、成功の際には子どもたちも大きな歓声をあげていました。

この経験をきっかけに様々なスポーツに興味を持ってもらえたら嬉しいです！

